

1 事業概要

事務事業名		地域リハビリテーション推進事業		課名	福祉課	事業No.	74
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始	H2	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画			飯田市第4次障害者施策に関する長期行動計画			
法令・例規等							
事業目的		対象	在宅及び施設の身体障がい児・者及び要介護者要支援認定者				
		意図	障がいや要介護の状態になっても、機能回復、維持から健康で人間らしい生活を取り戻す				

2 事業内容

29年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	理学療法士が担っている地域リハビリを通じて、切れ目のない支援（療育から障がい、介護まで）を継続して実施しています。身体機能にとどまらず精神、環境面も含めたQOL（生活の質）を高めるための総合的リハビリテーションの支援をしており、その支援は対象者だけでなくそこに関わる家族や介護スタッフ、保育士などに対しての介助方法等の指導にもおよび、地域の支援力の底上げにつながっています。 また、ポジショニングの基礎知識を学び、支援者自らが考え実践することを目的としたセミナーの開催に対する支援を実施しました。		地域リハビリ推進事業への負担金				500	
			訓練用具購入				31	
			旅費				31	
その他の経費				185				
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	平成32年度 実績	
	地域リハビリテーション支援を受けた者	人	7,512	7,318				
29年度 決算 (千円)	予算額	758	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	747	(そ) 諸収入					
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	747					
一般財源	0							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	3	1	3	17	1	758	747	地域リハビリ推進事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		対象者及びその支援者に対する地域リハビリテーションの関わりから、地域の意識に前向きな変化が見られてきています。地域リハビリは訪問指導により実施していますが、その対象は障がい者支援施設、特養、介護保険施設、学校、保育園また個人宅と多方面にわたり多数の希望があり、需要に対して専門職員が足りない現実にあります。							
上記の課題解決のための有効策		障がいの早期発見、早期治療、予防活動が重要であり、多方面（福祉、医療、保健、教育、労働）での関係機関等との連携は欠かせないものとなっており、その体制強化（専門職員の増員）が必要です。							
次年度に向けての取り組み		障がい者計画の中でも重点事業として取り組んでいます。引き続き、在宅医療、介護の推進及び特定財源と人材の確保に努めていきます。							